

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

229-702

事務事業名	保健体育事業負担金				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)
部等名	教育委員会	課等名	生涯学習・スポーツ課		包含する細々目	1	10	6	1	11	1	468
政策	2 地育力によるこころ豊かな人づくり											
施策	26 スポーツの振興											
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議	関連計画 条例等							
		事業期間		年度～								

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値				
	市民	住民基本台帳人口:人	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		23年度以前に終了は終了年度とする	
			107938	107000			
			現状又は19年度見込	23年度又は終了年度			
目的の記述	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)				
	スポーツに主体的に参加する	ウォーキングやスポーツを行っている市民1(成人)の割合:%	18目標	35	最終目標	45	23
			18実績	35	19目標	38	↑
			23目標	45	23実績		最終目標達成年度
			18目標		最終目標		
			18実績		19目標		↑
23目標				23実績		最終目標達成年度	

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	負担金の支出 スポーツ大会等の負担金 <参考> 細々目名:保健体育事業費 各団体が開催するスポーツ振興事業に対する支援負担金経費 中央道沿線都市親善スポーツ大会開催 県縦断駅伝競走大会飯伊チーム後援 市町村対抗駅伝競走大会飯田市チーム後援 体育指導委員研修会参加	18年度の実績 中央道沿線都市親善スポーツ大会開催 県縦断駅伝競走大会飯伊チーム後援 市町村対抗駅伝競走大会飯田市チーム後援 体育指導委員研修会参加	スポーツ大会開催数: 回 縦断駅伝参加チーム数:組 市町村駅伝参加チーム数:組 国体弓道大会数:回	9 1 2 1
	19年度計画 中央道沿線都市親善スポーツ大会開催 県縦断駅伝競走大会飯伊チーム後援 市町村対抗駅伝競走大会飯田市チーム後援 体育指導委員研修会参加	中央道沿線都市親善スポーツ大会開催 県縦断駅伝競走大会飯伊チーム後援 市町村対抗駅伝競走大会飯田市チーム後援 体育指導委員研修会参加	スポーツ大会開催数: 回 縦断駅伝参加チーム数:組 市町村駅伝参加チーム数:組	9 1 2

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債		
	その他	0	
	一般財源	870	468
	事業費計(A)	870	468
人件費	正規職員所要時間	18年度 50	19年度 50
	臨時職員等所要時間		
	人件費計(B)	179	179
	トータルコストA+B	1,049	647

特定財源内訳や補足事項	
-------------	--

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値				
	市のスポーツを振興することにより、スポーツ人口の拡大を図るとともに競技力の向上につなげる。	ウォーキングやスポーツを行っている市民(成人)の割合:%	現状値	35	19実績		
			20実績		21実績		
			22実績		23目標	45	
			現状値		19実績		
			20実績		21実績		
22実績				23目標			

この事業を開始したきっかけ 各種のスポーツ大会を支援することにより、スポーツ人口の拡大と競技力向上を図る。	事業を取り巻く状況の変化 スポーツを通じた体力向上が求められている。	事業に対する市民や議会の意見
--	---------------------------------------	----------------

### 【See】18年度の振り返り

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？ (評価) 結びつく (その理由) 各種大会を支援することにより、市民がスポーツに親しむ機会が増え、体力向上につながる。	有効性 評価	成果をさらに向上させる余地はありますか？ (評価) 余地がある (その理由) 各種大会の広報活動により、競技者の増加を図る。
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？ (評価) 必要性がある (その理由) 子供の体力向上が求められており、市町村駅伝への支援拡大が必要		廃止・休止した場合の影響はありますか？ (評価) 影響あり (その理由) 各種大会の参加者の減少が懸念される。
	意図の見直しの必要性はありますか？ (評価) 必要性がない (その理由) 各種大会を支援することにより、市民がスポーツに親しむ機会が増え、体力向上につながる。		他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む) (評価) 類似事業なし (類似事業名、理由) 地区で行っているマラソン大会などはあるが、市のチームとして取組む大会はない。
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか) (評価) 必要ある (その理由) 各種大会を支援することにより、市民がスポーツに親しむ機会が増え、体力向上につながる。		他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む) (評価) 不可能 (その理由) 現時点で、事業実施に携わるスタッフ等のボランティア活動で成り立っている。
		公平性 評価	成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？ (評価) 妥当である (受益者とその理由) 一次受益者は競技参加者であるが、最終的には市民のスポーツ振興につながる。

### 【Plan】改革改善

<b>今後の事業の方向性</b> <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 実施年度 <input type="text"/> 具体化	何を、いつまでにどうするのかの改革改善案
上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法	

#### 【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断	必要性がない	(2) 必要性な場合の実施事由
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？		

#### 【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	